

報道関係者各位

2009年6月10日(水)

デジタルハリウッドの研究生制度始動にあたり

コンテンツ商品化コラボレーション案件募集!

～卒業生の研究制度【クリエイティブ・ラボ】開設～

IT 関連及びデジタルコンテンツの人材育成スクールを運営するデジタルハリウッド株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:柴田励司、学校長:杉山知之)では、卒業生による研究制度『クリエイティブ・ラボ』を開設、研究生とコラボレーションにより、合同で新コンテンツを創出する企業・クリエイターを募集しております。

■『クリエイティブ・ラボ』とは?

デジタルハリウッドでは、DVD シリーズの売上が 50 万枚を誇るヒット作品「スキージャンプ・ペア」をはじめ、ベルリン国際映画祭にて最優秀新人賞受賞作品「パークアンドラブホテル」、その他世界最高峰の CG の学会かつ祭典である「SIGGRAPH(シーグラフ)」での入選など、卒業生による数々の作品コンテンツが創出されてまいりました。

コンテンツの流通形態が大きく変貌を遂げようとする今、デジタルハリウッドは今後更なる環境の変化に対応した、デジタルコンテンツの作り手を輩出することを目的とし、CG・映像、Web、グラフィックデザインなどの制作技術を習得した卒業生を選抜、コンテンツの商品化を実現するための作品制作に取り組むための研究制度『クリエイティブ・ラボ』を、デジタルハリウッドにて開設いたしました。

■学生とのコラボレーション案件を募集

多様な流通形態を想定したコンテンツ制作や商品企画などを、産業界のニーズや動向を踏まえた上で行うために、『クリエイティブ・ラボ』では外部企業とのコラボレーションを率先して図って参ります。

『クリエイティブ・ラボ』で現在取り組んでいるプロジェクト(一例)

- ・デジタル絵本プロジェクト
- ・iPhone ゲームコンテンツの企画、開発プロジェクト
- ・写真を使ったグラフィックデザイン作品集プロジェクト

上記以外にも、次世代ヒットコンテンツクリエイターを共に育成することを目指し、共同研究や共同開発・制作に賛同いただけるコラボレーション企業・クリエイターを募集します。

研究生とコラボレーションを希望される企業・クリエイターの皆さま、『クリエイティブ・ラボ』に興味を持たれましたら、ぜひ一度デジタルハリウッドまでお問い合わせください。

■第1回『クリエイティブ・ラボ』成果発表会を開催

『クリエイティブ・ラボ』では活動の成果を発表・報告する「成果発表会」を毎月月末に実施します。

研究生が制作した作品やプロジェクトを発表し、講評や意見交換を行います。

初回は6月27日(土)19:00-21:00、場所はデジタルハリウッド東京本校 1F セミナールームにて開催。

どなた様も見学いただけますので、こちらもお気軽にお問い合わせください。

●クリエイティブ・ラボでできる、3つのポイント●

1. 一人一台、マシンと専用デスクを設置

研究生一人ひとりに、専用のデスクとパソコン1台、制作ソフト、フォントなど制作に必要な環境が貸与され、24時間自由に利用できます。※研究期間は1年、もしくは半年となります。

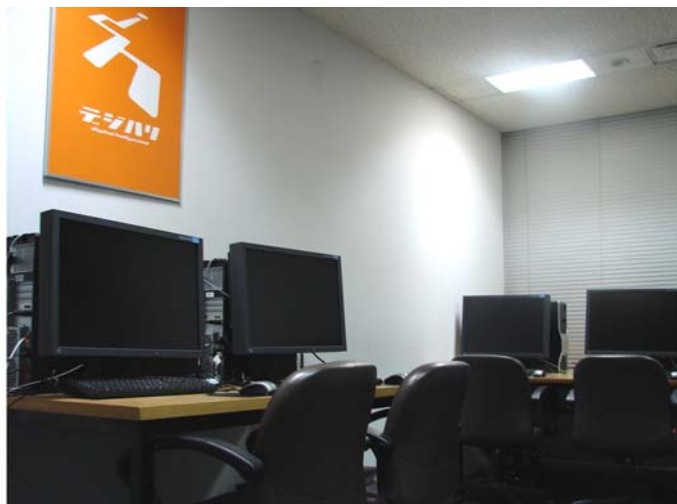
2. 担当講師が個別に制作指導

「クリエイティブ・ラボ」では、各自で設定したテーマに沿って作品制作・研究を行い、担当講師が個別で制作指導にあたります。撮影やスポーツ活動にも利用できる「八王子制作スタジオ」など、デジタルハリウッド内の施設が使用できます。

2. 授業研修により、継続したスキル向上

創作活動や研究の一環として、デジタルハリウッド東京本校内の授業を通じ、さらなるスキルアップが可能です。

(ラボルームの様子)



◆デジタルハリウッド 『クリエイティブ・ラボ』

<http://school.dhw.co.jp/laboratory/>

【当プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報戦略部 パブリックリレーションズグループ: 川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL:03-5281-9248